



玉名市立鍋小学校

平成29年 2月
児童数 139名
職員数 16名

学校教育目標：郷土に誇りをもち、夢に向かって挑戦する児童の育成

校訓 「やさしく かしく たくましく」

本校は【 自立型人間の育成 】を合い言葉に、子どもたちの教育に取り組んでいます。保護者、地域の皆様方のご支援をいただきながらの一年でした。ここに、今年度の取組や子どもたちの様子をご紹介します。

①豊かな心をもった子ども

《地域ふれあいサロンの開催》

地域の一人暮らしの高齢者の方々とのおふれ合い活動を、七夕の時期に行っています。3、4年生の児童と一緒に飾づくりをしたりゲームを楽しんだりして、楽しいひとときを過ごすことができます。

高齢者とのふれあい



《ファミリー班での縦割り班活動》

本校では長年、縦割り班での活動“ファミリー活動を継続しています。リレー集会、潮干狩り、自由遊び、長縄とびと、内容も様々です。上級生が下級生に優しく教え、相手の気持ちを思いやる心を育てています。普段の昼休みにも、他の学年児童と遊ぶ児童も多くみられ、豊かな人間関係も築いています。



上級生が優しく関わる

②自ら進んで学ぶ子ども



個に応じた指導の実施

人は誰しも“その人なりの学びにくさ”を持っています。今年では全ての学級の実態を適切に把握しながら、個別指導や複数指導の時間を確保しました。一人一人の児童に寄り添い、児童の思いや願いを大切にしながら、一歩ずつでも自分のめあてに向かって進んでいこうとする、主体的に学ぶ児童の育成に努めています。



研究授業を通して指導力の向上

今年から岱明中校区の各校とともに、熊本県教育委員会の指定を受けて、小中一貫教育の推進に取り組んでいます。本校では算数の授業を核として、全職員で指導力向上に取り組んでいます。ひとり学びや学びあいの学習過程を工夫して、自力解決をうながしながらも、人との関わりも大切にして協働的に学ぶ児童の姿を追求しています。



玉名学で茶道の学習

ふるさと玉名の学習を通して、玉名独自の学習活動を始めています。地域からも講師の先生を迎えて、茶道の歴史や作法について、体験しながら学びました。

相手を敬い、もてなす“心の学習”にもなっています。実際にお茶をいただきます。お茶菓子も添えられています。普段よりも大人びて見える子どもたちです。

③心身ともに健康でねばり強い子ども



校内持久走大会



ファミリー班リレー大会

友達と協力したり、めあてをもって取り組んだりする活動を通して体力作りに取り組んでいます。目標達成を目指して、子どもたちみんな頑張りました。保護者、地域の皆様の応援も力になりました。

地域とともに伸びゆく鍋小学校

我が校区の宝である“地域の人・物・事”を生かしながら、子どもたちの健やかな成長を目指します。学校だけにとどまらず、子どもたちが健やかに成長していくために必要な、価値ある学びを計画的に実践しています。



P T A主催 どんどや



赤い羽根募金活動



低学年人権集会



学習支援ボランティア



すこやか祭（学習発表会）



見守り隊の方々への挨拶